



町

平成29年度（第2回）

民 懇 談 会



＝質疑応答抜粋＝

金ケ崎町総合政策課

去る11月13日から11月21日にかけて行いました「町民懇談会」の内容をお知らせします。
多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。（総参加者数181名）

I 開催日程	11月13日（月）	街地区生涯教育センター	【参加者数 34名】
	11月14日（火）	三ヶ尻地区生涯教育センター	【参加者数 30名】
	11月15日（水）	永岡地区生涯教育センター	【参加者数 27名】
	11月16日（木）	北部地区生涯教育センター	【参加者数 41名】
	11月17日（金）	南方地区生涯教育センター	【参加者数 22名】
	11月21日（火）	西部地区生涯教育センター	【参加者数 27名】

II 時 間 各会場とも午後6時30分～

III 町からの説明項目

- (1) 平成28年度金ケ崎町一般会計の決算及び今後の課題について
- (2) 国民健康保険制度の動向について
- (3) 新国民健康保険金ケ崎診療所・金ケ崎歯科診療所・金ケ崎町訪問看護ステーションについて
- (4) 平成31年2月3月の焼却炉休炉期間中のごみの取扱について
- (5) 町の子育て支援事業について
- (6) 町道の除雪について
- (7) 町立幼稚園の幼保一体化等に向けて
- (8) 平成30年度の下水道料金について

IV 町民懇談会での主な質問

幼保一体化について

【質問】 このような重要なことについて、結論を出すまでの期間が短いと思います。十分に検討がされたのですか？

【回答】 待機児童を少しでも早く解消したいとの思いから検討を進めました。検討にあたっては、幼稚園のあり方検討委員会で意見をいただき、いただいた意見に基づいて、関係課で、子どもたちの保育、教育環境、子どもの数の見直しなどいろんな観点から総合的に見て検討をしました。ただし、たくさんのご意見をもらっておりますので、町民懇談会後にさらなる検討をしていきたいと思えます。

【質問】 待機児童をゼロにすることは大事なことでありますが、仮に認定こども園方式を導入した際には、保育環境及び幼児教育環境について、現場職員と十分議論、理解した上で、一体となって移行する体制を構築してほしいです。

【回答】 教育としては、子どもがいる環境も大切ですが、先生方の精神状況等も大切だと思っています。先生方が幼児教育に希望を持ってなくなってしまうのはいけないので、今後具体的に進めることになった場

合には、先生方、保護者と十分に話し合いを持ちたいと思います。

【質問】 仮に幼稚園を統合した場合に、幼稚園の跡地利用についても資料に載せた方が検討材料になると思いますがいかがですか？

【回答】 跡地利用については、現時点で具体的なものは出ていませんが、出せるようになったら出していきたいと思います。

下水道料金について

【質問】 以前の説明では、10年間で7億5千万円の資金不足が生じるとの話でありましたが、今回決算増になったので値上げしなくても良いとの説明に変わりました。もう少し詳しくその理由を説明してください。また、値上げしないのは良いことですが、2、3年後に一気にしわ寄せが来ることがないようにしてほしいです。

【回答】 中期経営計画の作成するにあたり見込みを立てたところですが、人口は見込み通り減りましたが、世帯数が伸び、それに伴い受益者負担金及び使用料が増えました。このことから、平成30年度の値上げを見送りましたが、資金不足は変わらないので、大きなしわ寄せにならないように段階的な値上げは必要になると思います。

リサイクル袋について

【質問】 リサイクル袋について、材質が変わったのか破れやすいので、なんとかしてもらえませんか。

【回答】 リサイクル袋の伸びがない、切れやすいという話は聞いていました。業者が1社しかないので相談してみます。

※上記の質問、回答については要約して記載しておりますので、ご了承願います。

お問い合わせ先／総合政策課政策係 ☎42-2111(内線2318)